

帰り道のアイスクリーム 大塚中 永松 瑠夏 ★

私は、オーストラリアへ来てからアイスクリームを食べなかった日は一日もありませんでした。ホームステイ先の子と毎日学校帰りに近くのアイスクリーム屋さんへ寄りました。店員さんは大きなコーンに2種類のアイス思い切りのせて、私に満面の笑みで手渡してくれました。初めはその大きさに驚いてばかりだったけれど、通い慣れていくうちに、どこか人の温かさを感じることができました。

スタディツアー



オーストラリアでの再発見 形原中 市川 周汰 ★

今回のスタディツアーを通して、僕は「親切」という言葉を改めて肌で感じました。ホームステイ先の家族と最初に出会ったとき、すごく緊張してしまい、全く会話することができませんでした。しかし、ホームステイ先の家族の方が洗たくをしてくれたりとすごく親切にしてくれました。それから会話も増え、家族のように接することができました。今回のツアーはすごく貴重な体験でした。

伝えようとする気持ち 形原中 鈴木 南海 ★

私はオーストラリアへ行って、「コミュニケーションって、言葉が話せなくても、とろう!と思えばとれるんだな。」と思いました。ホストファミリーや学校のみんなと話すとき、英語でどういうのか分からなくて単語を使って言ってみたらそれだけでも相手は分かってくれました。うれしくて、だんだん自分から話しかけられるようになりました。伝えようとする気持ちって大切だなあと思いました。

In Australia 西浦中 新林 智文 ★

僕は、このオーストラリアスタディツアーで、日本人とオーストラリア人との違いを強く感じました。オーストラリアの人たちは、日本人と違い、とてものがりが良くて、いつも明るく接してくれます。だから、このスタディツアーの間、とても楽しく過ごすことができ、とても良い思い出になりました。

これからは、自分で感じたオーストラリアの良さをいろんな人に伝えていきたいです。

さよならパーティーでの思い出 西浦中 尾崎 令奈 ★

私はさよならパーティーがとても思い出に残っています。レセプションで私は福笑いをやりました。初めは上手にできるか心配だったけれど、楽しんでもらえたので嬉しかったです。その他、みんなで踊ったよさこいは、今まで練習してきた中で一番良くできました。さよならパーティーは、いつも優しくしてくれたホストファミリーの人たちや学校の人たちと最後にできた、とてもよい思い出です。

「コンニチハ」は魔法の言葉 中部中 田中 啓太 ★

学校訪問の初日は、とても緊張しました。ブライトの生徒が会うたび、会うたびに「コンニチハ」と言ってくれました。僕は気が楽になり、うれしくなりました。日本にいるときは、あいさつをあまり気にしていませんでした。「コンニチハ」のたった5文字で、こんなにいい気持ちになるなんて、感動しました。あいさつの大切さも分かったし、魔法の言葉だと感じました。

ありがとう 中部中 高橋 沙妃 ★

私はこのスタディツアーでたくさんの英語を聞き、少しでも多く会話ができることを目標に参加しました。一番心配だったのはホームステイ先です。でも、家族のみなさんが温かく迎え入れてくれて、会話もゆっくり話してくれたり、私が言おうとすることも真剣に聞いてくれたりしました。コミュニケーションをとろうとする気持ちが大切。ツアーに参加できてたくさんの人に会えたことは私の宝物です。